



# 酒匂の清流

令和5年2月15日(水)発行

校長 津田 将美

## 引き継ぐもの



4年生の歌と合奏の校内発表がありました。これは、学校公開日に保護者の皆様へ発表したものです。なかなか全校が集まるのは厳しい状況の中、今回は3、5、6年生の3学年が鑑賞しました。

大迫力の合奏と、4年生らしい素敵な声のハーモニーが体育館に響き渡りました。聴く側の3、5、6年生もまっすぐ前を向き、とても心のこもった鑑賞態度でした。きっと長い期間、一生懸命練習を続けてきた4年生の気持ちが伝わったのだと思います。

5、6年生は、下学年の演奏ではありましたが、真摯に聴き、発表者を尊重するような態度で参加してくれて、本当にうれしかったです。

3年生にとっては、良い手本、良い目標となったことと思います。この鑑賞があこがれへとつながり、4年生が熱意と協力、努力で手に入れてきたものが、3年生にしっかりと引き継がれたように感じました。



※1、2年生には、ビデオにして各教室にて視聴してもらう予定です。

このような参集型の行事は、神奈川フィルの演奏会以来でした。この3年間、ほとんど行うことができなかった活動です。そんな中で、6年生がすばらしい態度で入場してくれました。その姿を見て、思わず声に出してお礼を言っていました。

「6年生、ありがとう。この態度がいい手本となっているよ。」

その後の鑑賞態度、発表が終わった後の自然な拍手、退場の態度など、どれも最高学年のものでした。私は我慢ができなくなって、最後にまた、6年生に伝えました。

「すばらしい手本になってくれて、ありがとう。そして、今までこんなふうに手本を示す場をなかなか作ることができなくて、ごめんなさい。これから2か月、残り僅かの日々だけど、このような姿を下級生にたくさん見せて、良いお手本となってください。」  
6年生は、真剣に聞いてくれました。



※背筋を伸ばし、真剣に聴く6年生の姿

3学期も中盤にさしかかり、いよいよ引き継ぐべきものが、たくさん見えてくる時期になりました。これからの学校生活は、学習と生活のまとめをするとともに、進級への期待と希望をふくらませながら、自分たちの成長につなげていけるように、大切にすごしてほしいと思います。





## 引き継いだもの

2月3日に、児童代表委員会が行われました。今回は、6年生の参加がありません。6年生を送る会の相談だからです。

全体の進行役で5年生がデビューしました。プレゼント作りや感謝の気持ちを表わす方法など、学校のリーダーとしてがんばってきてくれた6年生のためにできることを真剣に考え、話し合っていました。提案された原案に対し、多くの意見が出されました。

下級生からも多くの前向きな改正案が出され、承認されていきました。5年生は、根拠を明確に全体で意見を共有しながら議事を進めていました。さすが、各クラス、各委員会の代表者が集まってきただけあって、しっかりとした話し合いがデビュー戦からなされたと感心しました。何よりも、代表者の心が「6年生のため…」とひとつになっていることを、心強く感じました。その想いは、きっと他の1年生から5年生もいっしょだと思います。

このような姿も、6年生から「引き継いだもの」なんだろうなあ…としみじみと感じました。1年生から5年生までの感謝と熱い想いが、6年生にしっかりと伝わると思います。



## おもちゃ大会へようこそ

学校公開の時に保護者の皆様にもご協力いただいた2年生の「おもちゃ大会」本番が、2月1日に1年生を招待して行われました。

予行練習ができたおかげで、2年生も安心感を持って1年生を招待することができたようです。いろいろと1年生に説明をする表情も、どこか誇らしげです。

1年生も笑顔いっぱいにおもちゃ大会を楽しんでいました。そのような中で、来年自分たちはこうしたい、というような願いも生まれてくるのだと思います。



おもちゃ大会が終わった後、1年生がそろって2年生の教室へお礼に行きました。写真うつる顔は、どの子どもとてもいい表情です。少しずつ、新しい学年への心の準備も進んでいます。



## 6年生と遊んでくださいの会



卒業に向けて、6年生が各学年と交流する会がスタートしました。第1回は、5年生と6年生の鬼遊びです。広い河川敷グラウンドに目いっぱい広がり、教師も一緒になって走り回る姿はダイナミックで、迫力がありました。1年生から5年生には、残り1か月半の間に、少しでも6年生の光り輝く姿を目に胸に刻んでほしいです。



残り少ない日々の中で、  
楽しく素敵な思い出をたくさん作れますように。